

科目名	コンサート概論2						年度	2025	
英語科目名	Introduction to Concerts 2						学期	後期	
学科・学年	コンサート・イベント科 コンサート舞台コース 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	田城 佳子		教員の実務経験	無	実務経験の職種				
【科目の目的】 安全かつスピーディーに作業を行う為に、舞台についての基礎を理解し、他セクションともコミュニケーションを取りながら作業が出来るよう、知識だけではなくスタッフとしての意識も身につける。									
【科目の概要】 コンサートに関する知識を学び、単なる技術者としてだけでなく業界をリードする人材としての知識、能力も身につけます。									
【到達目標】 この科目では、学生が舞台の基礎となる、劇場の機構、舞台用語、稽古から公演に至る道程、基本的な大道具（舞台美術）等、働き始める為の学び。 実際には、コンサートや舞台の現場に出た際に、事故などに合わず、スムーズに仕事に付ける知識をつけることを目標とする。									
【授業の注意点】 この授業では、挨拶・コミュニケーションを重要視し、受け答えがしっかり出来るように注意する。 携帯の使用などに対しては厳しく注意し、場貢献する意識を醸成させる。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	イントレを使ったステージについて、安全管理を含めた管理ができる。		イントレを使ったステージの部材出しなどを計画できる。		イントレの構造などについて理解できていない。				
到達目標 B	各セクションとのミーティングにおいて、取りまとめて運営できる。		各セクションとのミーティングにおいて、舞台側の内容を伝えられる。		各セクションとのミーティングにおいて、舞台側の内容を理解できない。				
到達目標 C	実際のイベントにおいて、監督的立場で全体を把握し、管理・運営できる。		実際のイベントにおいて、流れを把握して作業を実施することができる。		実際のイベントにおいて、準備等を含め内容を理解できていない。				
【教科書】 プロジェクター投影にて行い、授業後にClassroomにてデータ資料を共有する。必要に応じ紙資料の配布。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 *試験と課題を総合的に評価する。 *積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。 *授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		コンサート概論2			年度	2025
英語表記		Introduction to Concerts 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	舞台美術3 (A2イントレ)	A2イントレ 平面図・立面図 の理解	1 安全に対する理解	安全に作業する事、ヘルメット・フルハーネス	2	
			2 ステージ平面図作成	A2イントレにて、ステージ平面図の作成の理解		
			3 ステージ正面図作成	A2イントレにて、ステージ正面図の作成 理解		
2	舞台美術4 (基礎舞台)	基礎舞台 図面作成 (アルミステージ) の理解	1 部材本数だしの理解	前回の図面を見て、イントレの部材本数だし	2	
			2 基礎舞台の部材理解	アルミステージの部材の種類、名称の理解		
			3 基礎舞台平面図の理解	基礎舞台 平面図作成・員数だし		
3	文化祭に向けて 野外st・ホール	野外ステージ ホールでの 進行内容の理解	1 安全に対する理解	安全に作業する事の理解	2	
			2 野外st 進行内容理解	野外stの進行内容を理解する		
			3 ホール進行内容を理解	ホールの進行内容を理解する		
4	文化祭 振り返り	文化祭を終えて 振り返り	1 チームで振り返り発表	チーム内で振り返り・まとめる、協調性の理解	2	
			2 チームで振り返り発表	チーム内で振り返り・まとめる、協調性の理解		
			3 次年度に向けて	次年度へ向けての改善点も考え理解する		
5	12月 Live 実習に向けて①	プロダクション MTG	1 プロダクションMTG の理解	プロダクションMTGとは何か どのように内容を確認するのか 質問する内容を理解する	2	
6	12月 Live 実習に向けて②	チーフMTG	1 チーフMTG の理解	チーフMTGにて話合う内容の理解 仕込み段取り・RH内容・本番の流れ・バラシの段取りを打合せし、各コースに伝えてもらう	2	
7	12月 Live 実習に向けて③	他コースの流れ	1 照明・PA・制作 仕事内容の理解	他コースの仕事内容の理解 照明・PA・制作コースの流れを理解する	2	
8	12月Live 本番A 振り返り	本番A 振り返り	1 仕込みから本番 撤収作業までの 振り返り	仕込みから、本番・撤収作業までの振り返り 問題点があれば、次回はどうするべきか グループ毎に発表をする	2	
9	12月Live 本番B 振り返り	本番B 振り返り	1 仕込みから本番 撤収作業までの 振り返り	仕込みから、本番・撤収作業までの振り返り 問題点があれば、次回はどうするべきか グループ毎に発表をする	2	
10	外部会館	外部会館 J:COMホール 八王子	1 J:COMホール八王子 舞台機構・名称 の理解	2年生 卒業ライブ本番観覧に向けて J:COMホール八王子の舞台機構・名称の理解	2	
11	修了ライブ に向けて①	転換イベントの流れ	1 転換イベントの流れ 逆RH・順RHの理解	修了ライブでは、2バンド出演のため タイムテーブル・逆RH・楽器転換の意味を理解する	2	
12	修了ライブ に向けて②	楽器の復習 楽器転換 の理解	1 転換イベントの流れ 楽器転換・逆転換 の理解	楽器の復習 転換イベントの流れを理解する 転換時のPA(ステージ班)との関わり お互いに声を掛け合い、作業して行く事の必要性	2	
13	修了Live 本番A 振り返り	本番A 振り返り	1 仕込みから本番 撤収作業までの 振り返り	仕込みから、本番・撤収作業までの振り返り 問題点があれば、次回はどうするべきか グループ毎に発表をする	2	
14	修了Live 本番B 振り返り	本番B 振り返り	1 仕込みから本番 撤収作業までの 振り返り	仕込みから、本番・撤収作業までの振り返り 問題点があれば、次回はどうするべきか グループ毎に発表をする	2	
15	まとめ	後期授業の総復習	1 後期授業の総復習	後期授業の総復習	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった
備考 等